



# きんえん

第114号

発行：平成20年8月25日



▲ナーカマタクシ（伊芸幸徳さん宅）に咲くアカバナ  
（和名：ブッウゲ、別名：ハイビスカス）

主な内容

平成20年第5回定例会 .....	2 P
一般質問 .....	3～15 P
仲里全孝／宇久田朝仁／前田 修／仲間昌信／東 寛治 小波津 隆／知名達也／外間現一郎／仲間政治／山城清盛 伊芸武吉／神里幸雄／嘉数義光	
未成年者の飲酒防止に関する宣言決議 ほか .....	16 P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成20年 第5回定例会

一般会計補正予算

1億5,366万1千円を

可決

平成20年第5回定例会を6月17日から20日までの日程で開催した。

本定例会では、一般会計及びその他の会計の補正予算のほか、各種基金条例の統廃合に関連する議案を中心に審議した。

また、現在問題となっている未成年者の飲酒について、未成年者の飲酒防止に関する宣言決議を全会一致で可決した。(16ページを参照)

審議した議案の詳細は次のとおりである。

議 決	内 容
金武町手数料徴収条例の一部を改正する条例	戸籍法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。
金武町税条例の一部を改正する条例	地方税法、地方税法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。
平成20年度金武町一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ1億5,366万1千円を増額するもの。
金武町再編交付金基金条例の制定	交付金を活用した事業を実施するに当たっては、基金の設置が必要であるため、条例を制定するもの。
平成20年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ36万3千円を減額するもの。
金武町国民健康保険事業財政調整基金の処分	高齢者医療制度円滑導入事業補助金の償還金に充当するため、86万6千円以内を処分するもの。
平成20年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	職員の人事異動に伴い、給与等を調整するもの。
平成20年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第1号)	職員の人事異動に伴い、給与等を調整するもの。
平成20年度金武町水道事業会計補正予算(第1号)	職員の人事異動に伴い、給与等を調整するもの。
金武町公共公用施設等整備基金条例の制定	公共・公用施設の整備、用地購入等の事業を円滑かつ効率的に行うことを目的とした条例を制定するもの。
金武町地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例等を廃止する条例	条例を廃止し、財政調整基金へ統合。
金武町公共施設整備基金条例を廃止する条例	条例を廃止し、軍用地跡地利用基金へ統合。
金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。
金武町手数料徴収条例の一部を改正する条例	第5条の免除規定に「公用で使用するとき」を追加。
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について(町道111号線改築工事)	契約金額6,405万円から8,069万3,550円へ変更するもの。

第5回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



仲里全孝 議員

ギンバル訓練場跡地利  
用関係

用地買収の進捗状況は

町長 個人地主の94%から  
同意を得ている

仲里議員

ギンバル訓練場の返還が合意され、跡地利  
用計画が進められているが、  
用地買収の進捗状況は。

町長 昨年9月から地主の  
個別訪問を行い、事業計画

を説明し、当該事業用地と  
して提供することについて

97人中91人、20万8千㎡、  
約94%の同意を得ている。

残りの地主については現在  
交渉中である。並里区有地  
についても平成20年6月6

日に同意を得ており、購入  
予定全面積約56万6千㎡の  
うち、約55万3千㎡の同意  
となっている。

仲里議員

最先端医療施設  
を地域型へ変更するとの報  
道があるが、詳細は。

町長

町民に誤解を与える  
ような記事の内容であり、  
遺憾である。医療施設は当  
初計画していたがんの早期

発見、治療に加え、新たな  
最新医療機器の導入を目指  
している。また、地域住民

の利便性も考慮し、一般健  
診や特定検診等が受診でき  
るような医療施設を整備す  
るものである。

仲里議員

雇用の面からも  
町民に大いに期待されてい  
ると思うが、詳細は。

町長

医療施設・リハビリ  
関係施設等で医師や看護師  
等の専門職が約70人、事務  
職員等が約70人、ホテル関  
係が約110人。合計250人の雇  
用を見込んでいます。

仲里議員

医療機器等の備  
品を購入する際の経費の想  
定は。

伊芸副町長

機器等の詳細  
については、国、県、町、  
医療関係者等で構成する事  
業推進委員会が今後検討す  
ることとなっている。備品  
購入額についての詳細はそ  
の後に出てくると考えてい  
る。

農業集落排水事業

事業完了年度は

町長 屋嘉が22年度  
並里・金武が27年度

仲里議員

並里・金武地区  
集落排水事業が進められて  
いるが、全体の事業完了年  
度はいつか。また、維持管  
理方法は。

町長

現在進めている屋嘉  
地区については平成22年度、  
並里・金武地区については  
平成27年度完了予定となっ  
ている維持管理については、  
並里・金武地区が完了した  
時点で、町での管理を考え  
ている。中川地区について  
は、今後調整する。

仲里議員

工区が分かれて  
いるが、住民へ工事内容等  
の説明はなされているか。

産業振興課長

並里・金武  
地区を1工区ですると規模

的に10年以上掛かるので、  
2つに分けている。1工区  
については平成24年度完了  
予定であるので、その後一  
部供用開始の予定である。  
屋嘉地区については、22年  
度完了予定であるので、全  
体での供用開始を予定して  
いる。

職員採用試験

年齢制限の撤廃は

町長 制限は必要と考える

仲里議員

優秀な人材の確  
保のためにも職員採用試験  
の年齢制限を廃止すべきで  
は。

町長

現在、32歳を上限と  
している。キャリア形成を  
図る観点から、上限は必要  
であると考える。





宇久田朝仁 議員

町内業者の育成

県と町の入札制度の違いは

町長

ランク付けや  
指名業者の数が違う

宇久田議員

入札には電子

入札、一般競争入札等があるが、町と県では免許の種類などに違いはあるか。

町長

県・町ではそれぞれ

入札制度参加資格を定めており、入札参加資格の要件として建設業法に基づく建設業の許可を受けた者や、国や県の経営事項審査を受けた者であることなど、基本的なことは同じであるが、ランク付けや指名業者の数

などに違いがある。

宇久田議員

町が発注する

工事について、町内業者を優先することは考えているか。

町長

特殊な機械設備工事を除き、町内業者のみを指名し入札を実施している。

宇久田議員

屋嘉地区、並

里・金武地区集落排水事業での状況は。

伊芸副町長

特殊な免許等

が必要であれば、業者会と調整し、講習を受けてもらうなどの指導をしたい。

宇久田議員

町内業者は町

へ税金を納め、行事等では、町へ協力していただいている面もある。今後も町内業者を優先してもらいたいと思うが。

伊芸副町長

町の単独予算

の場合には、基本的に町内優先で実施している。補助事業については、補助先との関係上、町内業者に該当しない場合には町外業者も

含めて入札を執行することもある。

道路整備

金武132号線の整備は

町長

用地交渉が  
中断している

宇久田議員

町道金武132号

線は、新開地の一方通行が設計される前から整備されるとの説明であったが、いまだ整備に至らない。住民から早急に整備を求める声があるが整備計画は。

町長

当該道路の整備につ

いて地権者と用地交渉にあわせて道路線形についても検討してきたが、用地交渉が中断している状況である。宇久田議員 住民からは非常に不便だという苦情も出ているので、町長が直接交渉すべきではないか。

町長

何度か出向き、直接

説明させていただいた。その後、地権者が体調を崩され、交渉が中断している。

その他の質問事項

・電柱の移動について



▲町道金武132号線 (杉の子幼児学園の裏の通り)



前田 修 議員

農道新設と堰の設置

供用開始は

町 長

平成25年度頃を予定

前田議員

沖縄県では、屋嘉小浜原の上流に堰を設置し、農地に水を供給する施設を計画しているようであるが、町は把握しているか。

町長

町と県の事業調整の中で位置付けられているので承知している。

前田議員

新設農道のルートなどの詳細は。

町長

嘉喜又原地区と小浜原地区を結ぶルートで幅員5メートル、総延長175メー

トルとなっている。本事業は、かんがい排水整備とあわせて行う事業で事業実施が24年度までとなっております。

供用開始については、25年度頃になる予定である。

一周道路の開通

屋嘉69号線とエメラルドタウンを結ぶ道路の計画は

町 長

屋嘉80号線を計画

前田議員

屋嘉69号線を山手に向かい、高速道路下のボックスカルバート手前から石川向けに旧農道があるが、それを利用してエメラルドタウンへつなぐ一周道路として開通し、農家の利便性の向上と交通渋滞の緩和を図っては。

町長

町道屋嘉69号線とエメラルドタウンをつなぐ道

路として町道屋嘉80号線を計画している。詳細については、現在調整中である。

前田議員

屋嘉区からの要請等はあったか。

建設課長

区から要請はあった。

前田議員

開通の時期は。

町長

現在、計画を進めている。設計は終了しているが、経費の面など補助先との調整を行っている段階である。今ある課題の解決に向け、早急に開通できる体制をとりたい。

前田議員

屋嘉69号線入口への信号機の新設について、以前石川警察署の署長から設置に向けた言葉を受けたとのことであるが。

町長

署長が県警と直接調整してくれるとの話であった。第2ゲート前と屋嘉69号線の入口への設置について対応したいとのこと聞いています。

用語解説

※1 ボックスカルバート

とは：

矩形断面をした鉄筋コンクリート構造物で、水路用・河川用・下水道用・地下道用及び共同溝用等、多方面に利用されている。



仲間昌信 議員

後期高齢者医療制度

財政措置を講ずるべきでは

町長

検討したい

仲間議員

後期高齢者医療制度について国民は不信を抱いている。同制度は、高齢者の生命や生存権に対する侵害であると思うが、町長の認識は。

町長

同制度は高齢化社会と高騰する医療費や少子化等に対し、国民皆保険を将来にわたり維持するための制度である。様々な問題も指摘されているが、制度の見直しが検討されており、

今後の方向性を注視したい。

仲間議員

国民による政府批判は頂点に達している。北部地域を取りまとめる町長として、声を大にして政府に訴えるべきと思うが。

町長

今後、他市町村長との意見交換を行い、問題点を検証し、政府に訴えたい。

仲間議員

保険料は年金からの天引きで高齢者いじめではないか。

町長

保険料の年金天引きは、納付忘れを防ぎ、金融機関へ出向く手間を省くメリットがあることから導入されたと認識している。ただし、低所得者への配慮は必要だと考える。

仲間議員

高齢者は戦後復興の原動力となった方である。町の財政支援を講ずるべきではないか。

町長

高齢者の方々の戦後復興の御苦労に対しては敬意を払うものである。本町では高齢者の健康診査にお

ける個人負担を免除しているが、今後国の見直しを受け、町としてどういった支援ができるか検討したい。

農業者用トイレの設置

中川・伊芸・屋嘉へ設置する考えは

町長

現段階で設置する計画はない

仲間議員

現在、トイレは武田原2箇所、福花原に2箇所設置されていると思うが、1箇所あたりの建設費は幾らか。

町長

東屋とトイレの併設で約2千万円、トイレのみの場合900万円である。

仲間議員

中川・伊芸・屋嘉地域への設置計画は。

町長

当該地域への設置については、現段階で計画はない。

仲間議員

農家の利便性のためにも必要と考えるが。

伊芸副町長

地域のニーズや補助メニュー等を勘案したい。

その他の質問事項

・金武町農業振興地域整備計画の総合的な見直しについて



▲ 武田原に設置しているトイレ (併設型)





東 寛 治 議員

農業後継者担い手  
育成センターの設置

センターを設置し、知識等を習得させる考えは

町 長  
関係機関と連携し、  
検討したい

東議員 地域農業を守り発展させるには、効率的かつ安定的な農業経営を目指す知識と能力、意欲を兼ね備えた人材の育成が不可欠と考えるが、その具体的な計画があるか。

町長 これまで農業経営改善窓口を設置し、経営全般の相談、技術アドバイス、農業簿記講習、先進地視察

研修等を実施してきた。本年度も引き続き実施するが、新規就業や認定農家等の栽培技術の向上と経営安定化を支援するための実践的な活動ができる仕組みづくりに取組みたい。

東議員 地域農業の担い手として認定農業者制度があり、農家のみならず作成した農業経営改善計画に基づいて設定されていると思う

町長 認定農家数は平成20年3月現在で27人。そのうち目標達成は4人であり、残りの23人については、現在経営改善計画の期間中であり判断ができない。目標未達成の主な要因は、人件費、市場価格の変動、農業

資材費の高騰、自然現象等の要因が挙げられるが、今後認定農家の支援について、肥料や出荷箱等の助成制度を見直し、安定経営が図ら

れるよう取組んでいきたい。

東議員 地域農業を支える優秀な後継者、担い手を確保するためには、一定期間集中的・重点的な研修体制の確立が必要と考えるが、それを実施する農業後継者育成研修センターを設置し、農業経営に必要な知識、技術等を習得させる考えはな

町長

県では次世代を担う青年農業者等を育成するため、北部地区管内で基礎から専門分野まで15日間の日程で集中的に経営安定化を支援するための講座を開催している。また、育成センターについては、隣村の実施状況の事例があるので、JA金武支店、町の関係機関と連携して検討したい。

ブランド産地育成のた  
めの土壌改良

パイナップル生産団地育成事業の進捗状況は

町 長  
施設規模等を協議し、  
実施計画書を作成す  
る

東議員 屋嘉地区におけるブランド産地化育成事業として、パイナップル（以下「パイナップル」という）生産団地の育成事業が導入されているが、事業の進捗状況は

町長 平成18年度の経営構造対策事業の地区認定を受け、19年度はマンゴー、20年度はパイナップルの生産施設をそれぞれ整備することとしている。現在の状況として、事業参画農家と導入施設の規格、規模等を協議し、事業実施計画を作成する作業に取り組んでいる。

東議員 現在計画されている生産団地の一部ではすでにパイナップルの植え付けがなされ、1年以上経過しているが生産不良、枯死状態にある。その原因の把握、改善対策は。

町長 当該農地は排水性が悪いため生育不良となっている。その対策として今年度県営の水質保全対策事業の中で調査設計を行い、暗渠排水管設置などの排水対策を行う予定である。

用語解説  
ブランドとは…  
特に名の通った銘柄のこと。

その他の質問事項  
・町内公共工事の地元業者優先発注と失業対策について



小波津 隆 議員

町長の6年の政策評価  
及び行政運営課題と活  
性化への取組み

今後の行政運営の課題は

町 長

ギンバル訓練場の跡  
地利用を優先的に推  
進する

小波津議員

町長はこれまで  
の2期6年間のみずから  
の政策課題の取組みに対し  
どう評価し、どう検証され  
ているか。また、残された  
任期に対しどのように行政  
運営に取組むか。

町長

農林水産業の振興や  
福祉、雇用問題、基地の整  
理縮小など就任当初に掲げ

た10項目の政策についてこ  
れまで取組み、成果を挙げ  
ている。今後の行政運営の  
取組みについては住民参加  
型の行政を基本姿勢とし、  
町の活性化と雇用拡大を図  
るためギンバル訓練場跡地  
利用計画を優先的に推進す  
る。

小波津議員

各課がおこ  
なっている業務が住民に伝  
わらなければ正当な評価に  
も繋がらないと思う。町民  
に理解してもらうために、  
どのような取組みをしてい  
るか。

町長

これまでは毎月発行  
される町の広報誌や施政方  
針の号外、有線放送を活用  
して周知を行ってきた。広  
報を全世帯に配布している  
ので各課の業務は伝わって  
いるイメージを持っていた  
が、分かりにくいというこ  
とであれば、今後工夫した  
い。

小波津議員

活性化のため

には様々な取組みが考えら  
れるが、具体的な計画及び  
進捗状況は。

町長

最も重要なものはギン  
バル訓練場跡地利用の推進  
であり、同計画としてふる  
さとづくり整備事業を進め  
ており、その先行導入事業  
としてネイチャーみらい館

小波津議員

を建設している。農林水産  
分野においては屋嘉地区の  
小浜原と嘉喜又原の営農団  
地間を結ぶ新設農道を整備  
する。また、観光漁業への  
取組みとしてグラスボート  
を購入し、海洋資源を活か  
した漁業体験などの推進を  
図る。

町長

伊芸区・屋嘉  
区にビーチが整備されたが、  
今後の活用方法は。

町長

海浜・海洋レジャー  
やビーチサッカー大会の開  
催等を通して、町の活性化  
を図ることとし、管理運営  
については民間活用を考え  
ている。

小波津議員

定住人口の増  
員と活性化の関連について  
どう考えどのように取組む  
か。

町長

定住人口の増員と地  
域活性化を図るためには住  
みたいと思える町、住んで  
誇れる魅力ある町づくりが  
重要だと考える。そのため  
には雇用機会の創出に向け  
た産業活動を活性化し、教  
育・福祉の充実や生活環境  
の整備を図っていく必要が  
あると考え、これらの事業  
を着実に推進していく。

小波津議員

町内の空き家  
の情報を提供する取組みな  
ども必要ではないか。

企画課長

まずは働く場を  
確保するということで、ギ  
ンバル訓練場の跡地利用や  
産業振興、道路などの生活  
基盤や子育て支援の充実を  
図る。空き家対策について  
は、民間の経営するアパー  
トや一般の空き家等につい  
て、現在、情報収集等は

行っていない。定住人口の  
増という観点から商工会等  
と相談しながら町がどこま  
で踏み込んで情報等を提供  
できるかについて検討した  
い。

用語解説

※1  
ネイチャーみらい館の名  
称について  
みらいを切り拓く知識  
や技術を身につけ、ネイ  
チャー（自然）を守り育  
てていくための地域を担  
う人材の育成を図ること  
を目的としてつけられた。





知名達也 議員

ギンバル訓練場跡地利  
用関係

賛否拮抗での区誘致売却却  
意をどう受け止めるか

町長 判断を厳粛に  
受け止める

**知名議員** 町長はSACO  
合意を受け入れ、ギンバル  
訓練場跡地に先端医療施設  
を建設するとして10万坪の  
並里区有地を購入したいと  
要請した。しかし、このよ  
うな重大な案件は区議会と  
区長だけで決定すべきでは  
ないということで同区基地  
問題調査特別委員会は区民  
の意思を把握するために、

アンケートを実施した。そ  
の結果、跡地利用に賛成が  
42%、反対37%、ブルー・  
ビーチにヘリパッド<sup>※1</sup>移設を  
することに<sup>※1</sup>対し、75%が反  
対しているが、どのよう  
に捉えているか。

**町長** 同特別委員会からア  
ンケート結果が送付されて  
いるが、詳細な説明は受け  
ていない。また、そのアン  
ケートの結果から跡地利用  
における若者の雇用と町の  
活性化へ期待する半面、ブ  
ルー・ビーチへのヘリパッ  
ド移設に対する不安等の複  
雑な気持ちが交錯している  
ことが感じられる。

**知名議員** 区は区民総会も  
開催せず、アンケートを無  
視するようなかたちで区議  
会を開いた。その結果、賛  
成6名、反対1名。3名は  
反対者で審議拒否の欠席。  
実質6対4の賛否が拮抗し  
ている状況での売却同意で  
ある。このことについてど

のように捉えているか。

**町長** ギンバル訓練場の跡  
地利用については、大地主  
である並里区の同意が必要  
であり、区長へ同意を求め  
た。同意に対しては、区長  
の判断を厳粛に受け止めて  
いる。

**知名議員** 近年、医師不足  
が問題となっており、県立  
北部病院の産科の医師さえ  
確保できないような状況で  
あるが、跡地利用で計画し  
ている医師の確保は、

**基地跡地推進課長** 医師の  
確保については医療連携を  
しており、ある程度打診も  
している。また、高額な費  
用が懸念されるということ  
であるが、収支計算も算出  
しているので、事業は十分  
可能であると考ええる。

米軍基地問題

ヘリ低空飛行に対する  
対応は

町長 住宅地上空での訓練  
の廃止を要請した

**知名議員** 3月のレンジ4  
付近での不発弾処理による  
爆音被害や山火事、5月の  
3日連続の住宅地上空での  
夜間低空飛行など、米軍は

▼伊芸地域における  
米軍ヘリ訓練 (写真:伊芸区提供)



やりたい放題としか言いよ  
うがない。不発弾処理施設  
を使用せず爆破処理を行っ  
たこと自体問題であるが、  
少なくとも町へ知らせる方  
向へ改善はできないか。

**町長** 不発弾処理について  
は、大変遺憾であり沖縄防  
衛局に強く抗議した。また、  
低空飛行については住宅地  
上空での訓練の廃止を要請  
した。

**企画課長** 近隣住民に配慮  
し、事前に連絡を入れるよ  
うにとの申し入れをしてい  
る。

**知名議員** レンジ3での射  
撃場建設に反対する取組み  
は。

**町長** これまで関係機関に  
抗議・要請を行っており、  
今後も引き続き行いたい。

用語解説

※1  
ヘリパッドとは…  
ヘリコプター着陸帯の  
こと。



外間現一郎 議員

産業振興策

地産地消を推進する考えは

町長 生産者・消費者を中心に協議会を設立する

外間議員 町内で生産された農・林・漁産物が地元で消費されるよう強力に推進する必要があると考えるが、取組みの状況は。

町長 町内小売店、量販店、給食センター、保育所等で一部消費されている。給食センターにおける町内農産物の供給量は平成20年5月を例に挙げると、月に2回程度。パイヤが50〜100キロ

グラム出荷されている。6月からは金武漁協のモズクの利用が正式に決まっており、今後も地場産業への貢献が期待される。その他の取組みとして、産業まつりやあざやかまつりなどのイベントをとおして町内農産物のPRを実施し、消費者・生産者を中心に関係機関で構成する協議会の設立に向け取組む。

外間議員 協議会を立ち上げる根拠として、条例の制定を考えているか。

産業振興課長 現段階では考えていない。農家を含め、教育委員会や町部局等で準備委員会を立ち上げ、組織や供給体制のあり方等を検討する。

外間議員 特産品づくりに向けた現状と課題は。

町長 マンゴーの拠点産地、野菜のエコファーマーの認定等による付加価値の向上をはじめ、新規作物の導入

など各種支援や計画を推進している。

外間議員 特産品加工施設の建設について、具体的な内容等は。

町長 今年度に整備を行い、次年度に稼働を計画している。主な加工ラインについては、田芋煮だき、カット野菜、果樹等の搾り汁である。当該施設の活用により、町内生産物の付加価値の向上や農家所得の向上等を含めた仕組みづくりが促進されるかと考え、管理運営については特産品振興会を中心に企業や生産者と連携した組織を想定している。

外間議員 生産者・加工業者の役割をはっきり分けるべきではないか。

産業振興課長 農家には優良作物をつくつていただき、加工者にはノウハウを活かし販売していただくという一連の流れをつくれれば、いい方向性を出せると考えて

いる。

外間議員 キャンプ・ハンセンや町内のスーパー等へのセールスは行っているか。

産業振興課長 キャンプ・ハンセンについては承知していないが、昨年からは町内にある大手スーパーへ生産者の顔写真付きで農産物を販売するコーナーを設置してもらっている。また、高速道路サービスエリアの方にも設置させていただけるように調整している。

外間議員 町長のトップセールスにも期待を寄せるが。

町長 生産者がどの程度供給できるかという部分も把握しなければならぬ。協議会の中で話し合い、体制の確立に向けて全精力を注ぎたい。

外間議員 市場調査等はおこなっているのか。

産業振興課長 特産品加工施設の整備を見据えたかた

ちで加工の仕方、販売ルートのある方などについての調査を平成16年度北部振興事業で実施している。

外間議員 審議会が平成5年に設立されているが、現在の活動状況は。

産業振興課長 現在は活動していない。

外間議員 いろいろな条例・規則があるが、活動していないものもあるように感じる。必要のない条例等は廃止すべきではないか。

産業振興課長 一度点検をして取組みたい。

用語解説 ※1 エコファーマーとは…土づくり・減化学肥料・減化学農薬の技術に一体的に取組む農業者のこと。



仲間 政治 議員

ギンバル訓練場跡地利  
用関係

地主のための利用が

考慮されていないのでは

町長 今後地主会を立ち上げ協議する

仲間議員 ギンバル訓練場の返還に伴う地主補償についての説明がされぬまま町は計画を進めている節がある。他市町村では軍用地の返還の際、地主が主体となり跡地利用の計画立案・実施をしているのが通常である。地主のための利用がまったく考慮されていないように感じるが。

町長 これまで跡地利用については、地主説明会を通して事業説明を行った。昨年9月からは個別訪問を行い、地主に対して町の計画を説明したうえで、事業用地として提供することに同意を得ている。今後は地主会を立ち上げ町・地主間の連絡を密にし、円滑な用地購入を進めていきたい。

仲間議員 軍転特措法及び沖繩振興特別措置法について地主に説明を行わなかったのはなぜか。

町長 3月定例会での一般質問に対し、担当課長が説明をしていないと答弁したが、予算審査特別委員会の際に説明は済んだ旨、発言を訂正している。今後も十分説明を行いたい。

仲間議員 先端医療を計画しているが、町民にとって必要な施設か。また、計画終了までの工程は。

町長 高齢化社会が進む現

在、健康管理について住民ひとりひとりが関心を高めなければならぬ。特に本町の男性は、平均寿命が県内で2番目に低いという調査結果が出ている。その主な死因は心疾患・がんということであり、ギンバルで計画している医療施設は最新医療機器を導入し、がんの早期発見・治療、または一般健診、特定検診等を実施することであり、町民にとっても必要な医療施設であると考えられる。事業工程については20年度から用地買収を行い、23年度までに医療・リハビリ施設等の整備を行う。総事業費は123億円、うち補助金は100億円である。

金武小学校西側の道路

設計に欠陥があるのでは

町長 今後このようなことがないように対処したい

仲間議員 金武小学校の西側の道路は改修前より不便を来しており、園児の車の乗り降りの危険度が増して

いる。取り付けられた安全柵が歩道への出入りを妨げている状況である。見通しも悪く、工事の設計に欠陥あったのではないかと。

町長 歩道に横断防止柵を設置し、児童・園児等の通行の際の安全を第一に考えてきたが地域住民への道路交通・横断等に不便を来しているので、不便のないような対策を講じたい。また、幼稚園入口付近での道路安全帯で駐車させないよう体制で指導したい。この件については道路利用状況等の把握が不十分な面があったので、今後は道路計画等についてはこのようなことがないように対応したい。

▼金武小学校西側の道路



いる。取り付けられた安全柵が歩道への出入りを妨げている状況である。見通しも悪く、工事の設計に欠陥あったのではないかと。





山城 清盛 議員

ギンバル訓練場跡地利  
用関係

雇用に向けた人材育成は

町長 町の支援体制を  
確立させたい

山城議員 6月5日、並里区議会において、町が計画するギンバル訓練場の跡地利用に関する区有地の売却に同意した。町の発展・活性化に向けて全力で取り組んで欲しいと思うが、金武町ふるさと整備事業の総事業費は幾らか。また、今年度内に事業着工を目指すしているとのことであるが、短期的な実施スケジュールは。

町長 ふるさとづくり整備事業の総事業費は123億円。

そのうち島田懇談会事業（以下「島懇」という）費は75億円である。今年度のスケジュールとして、用地購入を予定しており、8月末に国へ補助金申請の手続きを行う。

山城議員 用地購入に係る補助金の内訳は。

町長 島懇による用地購入費補助金は15億7千万円である。

山城議員 ギンバル訓練場の既存施設の移設作業の進捗状況は。

町長 昨年度、ヘリコプター着陸帯の移設に係る調査を完了し、今年度は設計を実施する予定となっている。その後に移設工事に着手することとなっている。

山城議員 移設作業が遅れることにより返還の手続きに支障はないか。

企画課長 沖縄防衛局に対

し、早めに移設して欲しい旨を請し、早期に移設作業に着工したいと回答を受けているが、具体的にいつまでに竣工するかについては承知していない。移設される施設がヘリコプター着陸帯、泥土除去施設ということとで設計・工事ともに難しいものではないと見込んでいるが、いつまでにできるという報告はまだ受けていない。

山城議員 跡地利用では雇用も発生するようであるが、人材育成への取組みは。

町長 跡地利用計画で導入される事業に関連する職業情報の提供や職種における技術の習得ができるよう町の支援体制を確立させたい。

山城議員 どのような職種が想定されるか。

基地跡地推進課長 医師や介護福祉士、看護師、作業療法士、理学療法士などの専門職と一般事務、ホテル

スタッフ等を想定している。

山城議員 町民に対して早目に情報を提供することは考えていないか。

基地跡地推進課長 町の広報誌や有線放送、ホームページ等を活用し、広く呼び掛けたいと考えている。

山城議員 民間企業からの参入打診はあるか。

町長 ホテル等の民設民営施設の立地について県内外企業から数社打診がある。

山城議員 北部地区で連携を図り、多様化するニーズにこたえるべく、柔軟なアイデアでの事業展開が求められていると思うが。

町長 ギンバルに展開する施設については、町民はもとより県内外からの集客を図る予定である。それに伴い北部地域に所在する医療関係施設、リゾート関係施設との連携も図りたい。

山城議員 ギンバル訓練場跡地利用計画の実現なくし

て本町の活性化はないと言っても過言ではない。全力で事業推進に取組んでいただきたいと思うが、町長の事業にかける思いは。

町長 この事業は本町にとって大きなチャレンジであり、活性化に向けた重要な事業と位置づけ強い思いを持っている。経済を発展させる第一歩と考えており、政治生命を掛けて一生懸命取り組むたい。



上空から見たギンバル訓練場のようす



伊芸武吉 議員

雇用対策

若年層の完全失業者数は

町長 16%である

伊芸議員 本町における就業者数と全体及び若年層の完全失業者率は。

町長 平成17年度国勢調査の結果によると、就業者数4277人、完全失業者数は591人、完全失業者率は12.1%、うち、若年層の完全失業者率は16%となっている。

伊芸議員 雇用施策及び就職相談体制は。

町長 雇用施策の推進を図るため、関係課と関係機関

等と連携した相談窓口の設置を考えている。

伊芸議員 産業振興を図るために必要な職業能力の開発と人材育成はどのように考えているか。

町長 国や県の訓練校等の制度活用を促進するとともに、町で計画している事業に関連する町独自の職業訓練の対策や関係機関が実施している研修の町内開催等を推進する。更にギンバルの跡地利用に関連する職業情報の提供や職種における技術の習得ができるよう、町の支援体制の確立を目指す。

伊芸議員 国・県と連携し、運動を展開することは。

産業振興課長 県としては失業率を4%台に下げるということを目指し、官民挙げてグッジョブ運動を展開している。那覇市・沖縄市・うるま市では、国の補助を受け、事業を実施して

いる。本町も年度ごとに目標を設定し取組むような仕組みが取れば、国の支援も取り付けることができる。内部で議論しながら失業率の改善に結び付けたいと考える。

伊芸議員 駐留軍等労働者の雇用対策として、雇用の安定、関係離職者の再就職の促進は。

町長 駐留軍等労働者の雇用対策として、在日米軍従業員募集要項の配布や英文での履歴書の書き方等の指導を行っている。また、再就職の促進については、町が支援している財団法人沖縄県駐留軍離職者対策センターにおいて駐留軍離職者の再就職、無料職業紹介、職業訓練についての相談、自営業についての相談を実施している。

伊芸議員 募集要項の資料を配布した件数等の詳細は。

企画課長 19年度に役場で

履歴書を配布した数は163人である。近年ではインターネットで履歴書の作成・提出が可能となっている。今年度は4月から6月までに50人に配布している。

伊芸議員 このうち何人が採用されたか。

企画課長 男女それぞれ2人の計4人である。

伊芸議員 雇用対策として、役場内に窓口を設置すべきと考えるが。

町長 関係課を集め、総合的に情報を提供できる窓口の設置について早急に対応したい。今から進めなければ人材育成や雇用対策はできないと考えるので、すぐに対応したい。

用語解説

※1 グッジョブ運動とは：みんなが生きがいを持って働く自立した豊かな社会の実現をコンセプトに、平成19年度から22年度までの計画で、県内の雇用問題を全国平均並みに改善に向けた県民運動のこと。



神里 幸雄 議員

実験用マーマーモセット

進捗状況は

町長 事業採択へ向けて  
調整中である

神里議員 実験用マーマーモ

セット生産事業導入につい

ての進捗状況は。

町長 平成20年度北部振興  
事業で事業調査の採択へ向  
け、補助先と調整を行って  
いる段階である。

神里議員 採択の可能性は。

町長 課題等を整理し、採  
択へ向け努力している。

神里議員 25人の雇用が見

込まれているようであるが、

町長 そのとおり見込んで

いる。

神里議員 25人の雇用が発

生することは魅力的である  
が、本当に導入は見込める  
か。

町長 北部振興事業での導

入を予定しており、島田懇  
談会事業同様、内閣府との  
調整となっている。政府は

ギンバル訓練場の跡地利用  
に傾注して動いているので、  
今回の地主の同意等が得ら  
れたことからすればその流

れが一気に加速すると考え  
ている。本町の現状を伝え、  
採択に向け努力する。

神里議員 ギンバル訓練場

跡地との関連は。

基地跡地推進課長 ギンバ

ル訓練場跡地で展開する医  
療関係とマーマーモセットを連  
携させるということで採択  
も可能と考える。

神里議員 施設の場所は既

に決定しているのか。

町長 現在検討中である。

神里議員 需用見込みは。

町長 県内外の大学医学

部・薬学部や製薬企業等の  
需要を見込んでいる。

神里議員 大学院大学が整

備されるということもあり、  
その周辺の屋敷に整備する  
ことは検討していないか。

町長 ギンバル跡地では健

康・癒しというイメージが  
あるため、そこ以外の場所  
を検討している。屋敷も候  
補に含め検討したい。

用語解説

※  
マーマーモセットとは…

製薬会社や大学の研究  
機関などが再生医療や創  
薬研究などに使用される  
霊長類実験用動物。遺伝  
子が人と酷似しているこ  
とから、国内外で需要が  
高まっている。町では、  
ギンバル訓練場跡地利用  
の医療施設と連携させる  
ため、生産施設の整備を  
計画している。





嘉数義光 議員

保 育 行 政

幼保一体化について地域住民や保護者への説明は

教育長 保護者やPTAを対象に実施している

嘉数議員 町道金武111号線の拡張に伴い、金武保育所が移転し、現在の金武幼稚園敷地内に施設を整備し、<sup>※1</sup>幼保一体化がスタートするが、基本計画、設計の段階で地域住民や保護者への説明等は実施したのか。

教育長 平成18年度に実施設計を行い、設計の段階で幼稚園園長、教諭、保育士に対し説明を行った。19年

度には金武・並里及び浜田保育所の保護者へ、幼稚園については金武小、幼稚園のPTA役員を対象に説明会を実施している。

嘉数議員 設計では園庭をフェンスで区切っているようだが、その理由は。また、駐車場の確保は。

教育長 フェンスの区切りについては、園児と幼児の体格や行動に差があり、安全面を考慮しての設置となっているが、取り外し可能なものとなっている。駐車場の確保については、学校敷地や周辺の土地利用を検討し、拡張の検討も含め対応する。

嘉数議員 保護者の要請により、幼稚園の時間終了後に預かり保育を実施している自治体もあるが。

教育長 3つの町立幼稚園の預かり保育については、平成21年度実施へ向け検討する。

嘉数議員 幼稚園教諭採用試験の際、保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を得ている方を応募条件としたが、幼保一体化との関連はあったのか。

町長 保育士の採用は昭和55年度を最後に、平成14年度まで臨時職員等で対応していた。15年度に数名の退職者があり、臨時職員では担任を受け持つことが困難となったため方針を見直し、正規職員の担任を配置した。その際、今後も退職者が続くことから、採用のあり方について関係課で協議した結果、両方の資格を有している方が今後の人事交流も行いやすいということになった。

嘉数議員 町内認可外保育園に県の認可を取得させるための指導は行ったか。また、町立保育所の民営化は検討されているのか。

町長 町内認可外保育園か

ら4件の相談を受けている。認可取得については県保健福祉部担当課との連絡調整を図り、申請者への指導助言を行った。町立保育所の民営化については、検討部会を設置し、運営のあり方等について検討する。

用語解説

※1 幼保一体化とは…

幼稚園・保育所が同一敷地内にあり、現行の法制度の基で職員の交流や幼児の交流、施設の相互活用等、教育的観点から幼児の教育・保育を行う。また幼保一元化とは、幼稚園・保育所が同一敷地内にあり、幼稚園・保育所の根拠法、運営基準、教育・保育の内容基準が改正された基で幼児教育・保育を行う。

喜瀬武原バス停

別の場所へ移動可能か

町長 安全面を考慮し現在の場所に決定した

嘉数議員 第2ゲート改修に伴い、喜瀬武原バス停が100メートルほど中川方面へ移動した。民家から離れ薄暗い場所に設置されているが、別の場所へ移動できないか。

町長 当該バス停については、第2ゲートを町道金武44号線に合わせた交差点に改良したため北側へ移動した。移設にあたっては沖縄防衛局、北部国道事務所、町の3者で大金知花方面への設置を検討したが、安全面を考慮し、現在の場所に決定した。利用者の安全対策として、早急にバス停への街灯の設置を行いたい。

# 未成年者の飲酒防止に関する宣言決議

下記のとおり未成年者の飲酒防止に関する宣言決議を全会一致で可決しました。

本県の少年の不良行為による補導人数は、一昨年約3万8,000人と過去最多となった。  
 特に飲酒による補導人数は、人口比で全国平均の約10倍という高い水準にあり、本町でも飲酒で56人が補導されるなど極めて憂慮すべき状況にある。

未成年者の飲酒は、身体への悪影響を及ぼすだけでなく、急性アルコール中毒による生命への危険性や、事件事故の当事者となり得るなど、未成年者自身のみならず、地域社会への影響は計り知れないものがある。

子供は大人の後ろ姿を見て育つと言われており、未成年者の飲酒を防止するためには、まず大人が襟を正し範を示すことが求められている。

未成年者の飲酒防止を推進するためには、家庭、学校及び地域はもちろんのこと、酒類を販売・提供する業者とも連携し、実効性ある取り組みを図ることが求められている。

家庭では、未成年者の夜間の外出を抑制する等基本的な生活習慣の確立に努め、学校では、未成年者の飲酒が心身に及ぼす影響を学習させるとともに、学校の決まりや社会のルールを守ることの大切さを指導し、地域では、地域の子供は地域で育てるとの認識のもと、未成年者の善導に努めることが重要である。

また、酒類を販売・提供する業者は、販売時の年齢確認を徹底し、未成年者には酒類を販売・提供しないよう努めることが必要である。

よって、本町議会は、憂慮すべき状況にある未成年者の飲酒問題に対し危機感を持って臨み、関係機関・団体との連携強化等により、未成年者の飲酒を防止する社会づくりに率先して取り組むことを宣言する。

以上、決議する。

平成20年 6月20日  
沖縄県金武町議会

## \*\*\* 研修 関係 \*\*\*

● 下記のとおり研修を行いました。

### 正副議長・正副委員長研修会

**日時**  
平成20年 8月 5日

**研修先**  
北谷町

**研修内容**  
道州制議論と沖縄



### 議会運営委員会研修

**日時**  
平成20年 7月31日

**研修先**  
恩納村議会・嘉手納町議会

**研修内容**  
委員会構成等について



● 議会運営について下記の町村が本町議会を訪問し、研修を行いました。

### 今帰仁村議会の研修受入

**日時**  
平成20年 6月11日

**研修内容**  
議会運営について



### かもうちょう 鹿児島県蒲生町議会の研修受入

**日時**  
平成20年 7月 8日

**研修内容**  
議会運営について

